

新たな防災気象情報の運用が開始されました

5月29日(金)から、気象庁が新たな防災気象情報の運用を開始しました。河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮に関する情報などは、これまで警戒レベルとの対応が複雑でわかりにくくなっていましたが、今回の改善により、避難情報の5段階の警戒レベルに対応し、避難の判断がしやすくなります。

それぞれの情報が出たら自分はどうするか普段からイメージしておくことが大切です。

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面上昇や波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの)住民がとるべき行動
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保
＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難＞					
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル1	早期注意情報				災害への心構えを高める

緊急放送訓練 6月3日(水)午前11時

町では、全国瞬時警報システム(J-ALERT)^{ジェイ・アラート}(※)から送られてくる国からの緊急情報を、確実に皆さんへお伝えするため、緊急情報伝達手段の訓練を行います。

(※)地震・津波や武力攻撃などの災害時に国から送られてくる緊急情報を瞬時に情報伝達するシステム

情報伝達手段	内 容
FM告知端末および地区放送スピーカー	緊急放送(告知端末機は自動最大音量となり赤色点滅する) 【放送内容】 「これは、Jアラートのテストです」
防災行政無線(佐賀地域のみ)	緊急放送 【放送内容】 「これは、Jアラートのテストです」

(注)黒潮町以外の地域でも、全国的にさまざまな情報伝達手段で訓練が実施されます。

防災監の「缶詰アレンジレシピ②」

今回は、夏野菜を使った栄養たっぷりのレシピを公開します。

材料(1人分)

- トマト…1個
- レタス…2枚程度
- 黒潮オイルのマグロとキノコ…1缶
- 大葉 …1枚

- ① トマトを乱切り、レタスをちぎり切り、大葉をみじん切りにする
- ② 缶詰と混ぜ合わせたら完成



○お問い合わせ 本庁 情報防災課 ☎43-2188 佐賀支所 地域住民課 ☎55-3111